

医学系研究に関する情報の公開について

研究機関名*	独立行政法人労働者健康福祉機構 大阪労災病院
研究課題名*	RAS 野生型大腸癌における、HER2 score と抗 EGFR 抗体薬による治療効果との関連性に関する多施設共同後ろ向き観察研究
所属科*	消化器内科
研究責任者*	山田拓哉
研究実施期間	終了 西暦 2028 年 3 月 31 日
対象疾患（予定症例数）	大腸癌（当院で5症例）
研究対象となる治療・手術・検査の時期	自 西暦 2021 年 1 月 1 日 ~ 至 西暦 2024 年 12 月 31 日
研究概要*	《研究の目的》 RAS 野生型左側大腸（下行結腸～直腸）癌に対して行われた抗 EGFR 抗体薬の治療成績と HER2 score の関連性を明らかにします。 《研究の内容》 大阪大学関連施設において、大腸癌の生検または切除標本（診療時の余剰検体）と臨床情報（診断、検査、治療、予後などの情報）を用いて HER2 score と抗 EGFR 抗体薬有効性の関係を後ろ向きに検討します。 本研究は滋賀医科大学を中心に自治医科大学附属病院、広島大学病院、大阪労災病院と協力して行う多施設研究で、胃病変に対する内視鏡治療成績を後方視的に研究するものです。
倫理的配慮・個人情報の保護の方法について*	プライバシー確保のため、患者さんが特定できないようにデータを処理した上で研究解析を行います。また、研究結果を公表する際には、患者さん個人が特定されることはありません。ご自身のデータを使ってほしくないとお考えの場合は、下記にご連絡ください。
研究の問い合わせ先*	大阪労災病院消化器内科 山田拓哉

*記入必須項目